

発行/新潟県巻町 編集/企画課 ☎72-3131 毎月2回 10日・25日発行

広報まき

1986

3/10

第479号

もうすぐピカピカの一年生

就学児親子の一日レク

教育委員会では親子のふれあいを図りながら小学校入学の意識を高めてもらおうと二月二十三日、公民館で就学児親子の一日レク教室を行い、四十三組の親子が参加、日本レク協会の佐藤ユリ子一級指導員の進行でジャンケン所たたき、トンネル風船など七つのレクを楽しみました。

ジャンボジャンケンゲームでは五人一組のチームに分かれグー、チョキ、パー何を出すかを相談、体いっぱいにはポーズをとって勝敗を決める一瞬ジャンケンパーと両手を広げて跳びあがる。もうすぐ新一年生のボクとママの体に喜びがいっぱい。陽春の四月にはピカピカの一年生三百五十五人がおにきさん、おねえさんに引率され校門をくぐる。

人口 29,322 (-5)

男 14,268 (+2)

女 15,054 (-7)

世帯数 7,604 (+3)

1月31日現在

()内は前月比

人生80年時代を迎え

健やかに老いるため

町保健委員 健康づくり座談会

平均寿命が男女とも世界のトップクラスになり、人生八十年時代を迎えた今、健やかに老いることはだれもの願いとなりました。

病気の治療よりも予防が重視されている昨今、町の総合検診をはじめ各種検診の受診率も年々伸び、健康に対する町民の関心は高まっています。

町では二月十九日、役場に保健衛生向上のため、「活躍いただきたい八人の保健委員、食生活委員のかたがたから集まっていた健康づくり座談会」を開催。「町の健康の実態」「健康の保持・増進のためにやっていますこと」「地域の健康づくりの実情」「今後の健康づくりの推進活動」などについて意見をかわしていただきました。

紙面の都合で座談会の全部は掲載できませんが主要部分をここに紹介します。

死因トップはがん——町民も健康に目ざめ

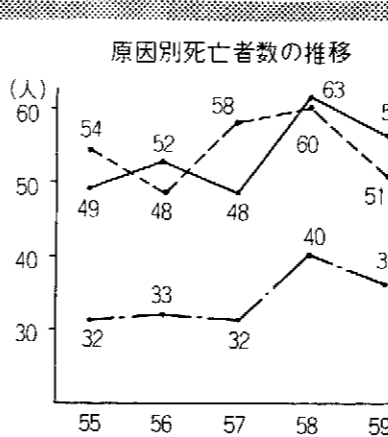
伸びる受診率

本間(社会課長) 皆さんどうもご苦労様です。「健康づくり」のいろいろなことについてかしまらないで話し合いを進めていただきたいと思えます。まず最初に巻町の保健事業、健康の実態について樋口保健婦から説明してもらいます。

樋口(保健婦) 巻町ではどんな病気でも多くの方が死亡されているかと申しますと、五十三年までは脳卒中がトップでしたが五十四年から五十七年までは脳卒中とがんが競

う形となり五十八年からはがんが死因のトップになっていきます。また検診の受診状況を見ると総合検診、胃がん検診は年を追って伸びています。子宮がん検診は五十八年から五十九年は増える傾向にありましたが六十年は少なくなっています。

小川 私は受診したんですがプラスの点もありました。集団検診は受け放題で、その結果はわかりませんが開業医になつたら結果もききましたし、お医者さんが親切にアドバイスしてくださりました。



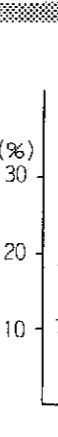
本間 子宮がん検診について、今年度初めて従来の集団検診から施設検診に切りかえたんです。施設検診は集団検診にくらべて内容がよいことと自分の好きな施設(開業医)へ都合のよい日時に検診できるという利点があります。しかし初めての施設検診です。どの程度の受診者があるか心配もしていました。

子宮がん施設検診に

小川 子宮がん検診について、今年度初めて従来の集団検診から施設検診に切りかえたんです。施設検診は集団検診にくらべて内容がよいことと自分の好きな施設(開業医)へ都合のよい日時に検診できるという利点があります。しかし初めての施設検診です。どの程度の受診者があるか心配もしていました。

出席者

- 保健委員 森川キイ子(九区)
- 山賀静江(松野尾第二)
- 保健委員兼 小川サダ(桜林)
- 食生活委員 棚橋慶子(仁箇)
- 高杉ヨシエ(四ノ郷屋)
- 石田イチノ(下和納)
- 社会課長(司会) 本間秀一
- 保健婦 樋口由紀子



ついで皆さんどんな感じをもたれていますか。樋口 国の「対がん十か年総合戦略」に基づき、新潟周辺は胆道がんが多いことから県立ガンセンターが巻町の状況を調査することとなり、町でもこれを受けて去年は胆道検診を胃がんの検診と同時に実施したんです。胃の検診が三百人増えたのは胆道検診もあつたからだと思つてます。

タバコやめた父ちゃん

本間 健康は自分で守るということはおた前ですが健康の保持、増進に自分な家族、また知り合いのかたとかで何かやっていることはありますか。

石田 去年の暮れに酒やタバコをのむ機会が増えるからと保



保健委員 森川キイ子さん(九区)



保健委員兼食生活委員 石田イチノさん(下和納)



保健委員兼食生活委員 小川サダさん(桜林)



健婦さんから来ていただいて男の人たちを十人ぐらい集めてビデオを見せてもらつたんです。その効果があつたのか、うちは父ちゃんにタバコをやめてもらいました。正月は吸っていましたが一月半ばからどうしたらいだらうと言ひましてビデオでタバコをかえると言つたのでそうしたらおいしくないのか半分ぐらいに減つて、今はたまにパイポを吸うぐらいです。

健康保持は足から

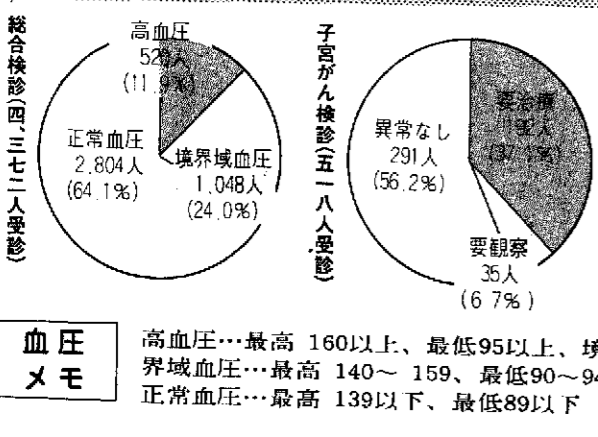
小川 人間足から先にだめになるそうなんです。足が弱ると内臓もだめになって全部だめになると言ひますから足を鍛えるようにします。今日も一時間半かかって歩いてきました。婦りも歩いていこうと思ひます。うちの裏から田んぼまで二百メートルぐらあります。孫と毎日走つてます。足だけ



丈夫ですから病氣しないのはそのせいだと思います。それからがんや中気が遺伝だと言ひますが、これは家族が同じ食事をするせいだと思ひます。バランスの摂れた食事が大切だと思ひます。うちは週に一回、「肉なしデー」という日を設けてなるべく植物性の脂肪をとるようにしています。

家族で互いに健康管理

山賀 甘い物やしょっぱい物の食べ過ぎを家族のだれかが気をつけるというですね。うちは娘が食事のときにつけ物を三つも四つも食べようとすると、もうだめですと取りあげます。みそ汁がしょっぱいと「お母さん、みそ汁が濃いですよ」と言われま



早期発見のポイントに 各種検診結果

昨年実施した総合検診の結果から高血圧が五百二十人、境界域血圧が千四百八十八人もおり、これらは受診者の三五・九%を占め三人に一人が血圧に注意しなければならぬということがわかりました。子宮がん検診では要治療が百九十二人、要観察が三十五人でこれらは四三・八%を占めています。また胃がん検診(千五百二十五人受診)から胃ポリープ、十二指腸潰瘍などの疾病が発見された人が六十人いました。これらの各種検診から異常の見つかる人がかなりおり、検診は早期発見の重要なポイントとなっています。

れをいつだったか発表したらとてもいいことだとお褒めいただきました。特に糖尿病のかたには盛りつけで制限するわけですし、子供でも肥満防止につながります。樋口 家族がお互いの健康管理をしているのはいいことですね。

軽運動で緊張ほぐす

本間 それぞれの部署で集まる機会も多いと思いますが、部活の健康づくりの表情や地域の健康活動などについてお尋ねします。樋口 五十八年に役場で町民の健康調査をしました。それが見ると峰岡地区は腰や肩の痛めという人が一地区別で二番目です。林業とか出んば、畑作が多い関係で、簡単にできるリズム運動などができたらいいと考えたりします。

高杉 私、保健婦さんからジャズ体操を覚えていただきました。テープの指示どおりに動く体がほぐれてとてもいいんです。一度皆さんで集まってやりましたが、本当のダンスだと私らみたいな体ではついていけないですけど、ジャズ体操は、ちよつと違ってすくすく評判がよかったです。

石田 私たちの部落は検診のときに(会場から)遠いからと言って町からマイクパスが出ています。部落で検診があったときは年寄りの人たちは受けていたんですが、車が迎えにくるようになってからあまり受けていません。かあちゃんたちがいないと守り子して行か



本間 いろいろ話も出てますが、これからどんなことをしたら健康づくりの推進につながるか話していただきたいと思えます。小川 先日、保健所で健康づくり大学というのがあったときに樋谷先生が研修も大事ですが、その後、各地区へ帰ってPRすることも私たちの役目ですと言われ、いかに

地域の健康づくり活動

保健、食生活委員が先頭になって

皆さんに伝達するかも大事だと思いました。本間 それはぜひ保健委員や食生活委員のかたにお願いしたいと思います。小川 皆さん働きに出ますので一堂に集まるなんてとてもできませんので私は畑に行つて説明したり、スーパーで会つたお友達に「皆さん、私いいことを習つてきまし

保健委員兼食生活委員 棚橋慶子さん(仁箇)



保健委員 山賀静江さん(松野尾二)



保健委員兼食生活委員 高杉ヨシエさん(四ツ郷屋)



れないと言うんで困つたもんだと思つています。樋口 どうしてそうしたかという今度いろいろな検診をやりますので大きい会場が必要なんです。

本間 峰岡のほうもマイクパスを出してもらつてますがやはり年寄りのかたはもう少し会場を近くにしてほしいと思つてます。

みそ汁うす味になった

高杉 去年は保健婦さんからバランスの摂れた食事や健康について指導していただきました。今はおみおつけをはかつて塩分

が1%ぐらいの家庭も相当多くなりましたね。一年でも相当の成果があったと思えます。またこれ続けてお願ひします。

山賀 うちは健康づくりとか習いものとかは十二月から三月ごろまでの農閑期を利用してあります。農協の二階に調理室をつくつていただきましたので、そこで食生活委員の人が講師になって習つたことを教えたりします。婦人部が材料費を出してくれるので経費はいくらもかかりません。皆さんも「村の先生はいいね、よく聞かれるし金もかからない」と言つてます。

糖分、塩分... とりすぎれば成人病

糖分、塩分のとりすぎは成人病への一里塚。糖分は一日二十グラム、塩分は一日八グラム以内にとどめるのが目標です。町内の家庭では糖分、塩分ともまだまだとりのすぎの傾向があるようです。毎日の食事で塩辛いおかずを食べると塩分はあつという間に一日の上限を超えてしまいます。また、煮物の味つけなどでは食塩を多く使えば必然的に砂糖も多く濃厚な味つけになってしまします。どの食品にどれだけの糖分、糖分が使われているか例をあげましたので参考にしてください。

〔塩分〕梅干し一個：一・六g、たくあん四切れ：二・八g、ちくわ二本：一・六g、ロースハム三枚：一・二g、即席めん一個：約五g、茶わん蒸し一杯：一・八g、カツどん一人分：六・九g (糖分) ショートケーキ一個：二九・四g、アイスクリーム一個：二七g、缶コーヒー一本：一八・八g

未提出 検診調査票を提出して

昭和六十一年度健康調査の対象者を把握するため、先日、区長さんを通じて配布した健康調査世帯調査票をまだ提出していない家庭のかたは役場社会課へ提出してください。また二月一日以降転入し調査票が配布されていない家庭のかたは役場社会課☎3131へ連絡してください。

健康の相談役 六人の保健婦

こんにちは、私たちは町の保健婦です。町民の皆さんが健康で明るく楽しい毎日をおくれるよう保健活動に取り組んでおります。保健婦は身近な皆さんの健康に関する相談役、これからも私たちは各地区におじゃまさせていただきますので、健康についての悩みごと、心配ごとなどお気軽にご相談ください。

樋口由紀子(十一区、十三区、中郷屋、葉童場、割前、東汰上、羽田担当)

若井純子(堀山団地、峰岡地区担当)

石井裕子(旧姓森山、三、四区、角田地区、浦浜地区担当)

青柳玲子(六、十区、桔梗ヶ丘、松野尾地区担当)

清水智子(一、二区、東六区、赤嶺、グリーンハイツ、安原、下和納担当)

板倉奈穂子(五区、漆山地区担当)



人間ドッグの胸部X線検査

た」と話したり、個々にPRしています。そして、その人たちが次の人に教えたりすることがいいんじゃないかと思えます。国保補助の人間ドッグ

「次は全額自己負担しても」

高杉 近所の人から人間ドッグは四十歳、四十五歳、五十歳ですが、それが四十三と四十七を加えるようお願ひしてほしうと言われ、私は五十過ぎてもうだめなので何とか働き盛りの人だけでも、もう少しお金を出していいから細かくしてくれないかと言うんです。本間 人間ドッグは二万八千円かかるとこ

ろ、国保で二万円補助して自己負担八千円でその年に四十、四十五、五十歳になる人を対象にやっています。予算の関係もありますし医療費が伸びる一方で今度補助額を下げなければならぬという話もしているところなんです。高杉 私はちょうど一回目にあたりました。行つてきて「みんな調べてもらつてよかったです」と話したら個人で二万八千円払つて行った人もいました。その人たちは毎年できればなあと言つてました。本間 国保の補助で行つてきた何人かの話では、非常によかつたので来年からは全額自己負担でも行きたいという人が相当いるようです。

検診受付は地元委員に

山賀 (検診時受付に)二、三人でいいから部落の人がいると来る人が安心して受けられるんです。知らない人ばかりだと行きたくないという人が案外多いですね。うちも保健委員が二十人くらいいるんだから二人や三人はいつでも出せます。皆さんが安心して受けられるということなら、ぜひ協力します。本間 去年から受付等を保健委員にお願い

保健・食生活委員の活躍に期待

本間 社会課でも保健婦が六人、栄養士が一人で保健事業をやっています。部落ぐるみの健康教育とか健康相談にも非常に努力していますが、町にこうしたいいんじやないかという要望などありませんか。小川 日曜日に保健婦さんから来てもらいたいという部落の声もあります。皆さんも日曜日なら集まりやすいけどほかの日だったら集まらないというんです。樋口 課内で十分検討してみたいと思えます。

本間 町としても地区の食事指導会を年間三十回ぐらい全町にわたつてやっています。そのほか特別に委員の皆さんの研修会もやっています。行政側ばかりでなくリーダー的な知識や経験が豊富な皆さんがそれぞれの部落や地域で今度は自発的に講習会や指導会を開くことも考えて欲しいですね。いろいろなお話をお聞かせいただいであります。町が保健事業を進めるうえで十分参考にさせていただきます。



社会課長(司会) 本間秀一



保健婦 樋口由紀子

いしましたし、これからもそうしたいと考えています。小川 それから一昨年栃尾市の保健委員が交歓会に来られました。私も地元のカラにばかり閉じ込められないで他の町村を見学したり話を聞いてきたりした

以上で座談会を終わります。

国民健康保険は加入者相互の助け合いで医療費を負担し、加入者の肩に重くのしかかる多額の出費を補おうとするものです。しかし、国保が負担してくれるからと、そう安易に医者がかりしてよいものでしょうか。医療費が増えれば、結局、自分達が納める保険税の値上げとしてはね返ってきます。

町国保では被保険者一人あたりの医療費が年間十四万円を超え、郡内でもトップの位置を占め、医療給付額も保険税も年々上昇しています。この伸びる医療費と税に歯止めをかけるのは被保険者のあなたです。町国保の状況を紹介いたしますので、国民健康保険のあり方について考えてみてください。



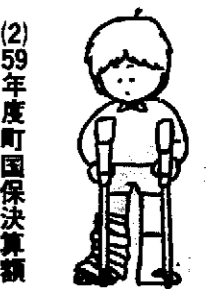
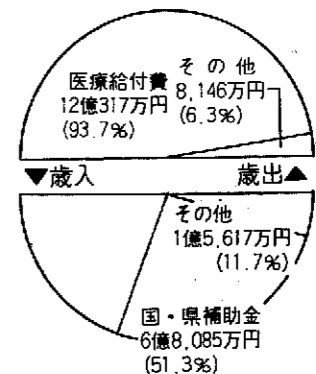
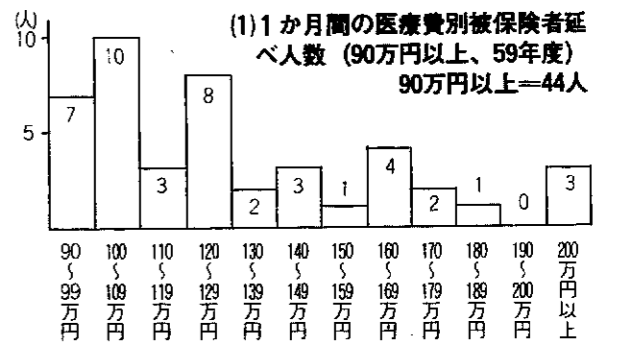
助け合いの制度

国民健康保険(国保)は加入者がふだんからお金を出し合い、その家族(被保険者)が病気やケガなどでお医者さんにかかったときの医療費にあて、多額の出費を補助し、お互いに助け合おうとする制度です。

会社の健康保険、学校や官公署の共済制度などの社会保険に加入していない自営業者などの人は皆加入しなければなりません。

昭和五十九年度では、一か月間に九十万円以上の高額な医療費を支払った町内の被保険者が延べ四十四人いました。(グラフ(1)参照)

被保険者の皆さんがお医者さんにかかったとき、医療費の三割が自己負担となり、残りの七割は国保会計が負担しますが、その財源は加入者の皆さんから納めていただく保険税と国・県補助金でまかなわれています。



町国民健康保険の現況

伸びる医療費、増える保険税

歯止めをかけるのはあなた

また一人あたりの医療費は都平均の十三万四千七百七十円より一万円以上も高く、郡内一となっております。

医療費の節約を

医療費が増え続け、それにつれて保険税も値上がりしたのではこれを負担するみなさんにとってもたいへんなことです。なんとかして少しでも医療費を節約する方法を考えなければなりません。

健康づくりを心掛ける

医療費を節約するためには、まず日ごろからの健康づくりが大切です。そのためには①バランスのとれた食事をする②適度の運動を欠かさない③過労を避け十分な睡眠と休養をとる...などふだんから十分な体力をつけ、少々の病気を

はね返すようにしてください。

早期発見、早期治療を

しかし病気が自覚症状がないままに進行している場合があります。早期に発見すれば短期間で治る病気も、進行してからでは療養期間も長くしかも高度な医療が必要となり医療費も高くなります。町が行っている総合検診などの各種検診や国保の人間ドック等の機会を利用して早期発見、早期治療に心掛けてください。

やめよう、ハシゴ受診と時間外受診

一つの病気で軒々とお医者さんを替えるハシゴ受診は治療を振り出しにもどし結果的には医療費の無駄遣いにつながります。また、休日や夜間の時間外に受診すると割増料金を支払わなければなりません。緊急でやむを得ない場合に

除いて、なるべく平日の時間内に受診するようにしましょう。

保険税は医療給付の財源

六十年度国保の保険税は所得割額四・八%、資産割額三・一五%、均等割額(被保険者一人あたり)一万二千三百円、平等割額(一世帯あたり)一万四千円となっております。五、七、九、十一、一、三月の六期に分けて納めていただくことになっていきます。国保事業の健全な運営と医療の給付をするため国保税の納入についてご理解とご協力をお願いします。

なお、国で六十一年度からは悪質な滞納者に対してのペナルティ(条件付き医療給付)の法制化が検討されています。

昭和五十八年二月一日に老人保健制度がスタートしてから三年がたちました。この制度は老人の有病率が一般の人よりも高く、また高齢化社会の進行で増え続ける老人人口に伴い増大していく老人医療費を効率化し、国民皆んなで公平に負担しようとして創設されたものです。老人保健の対象は七十歳以上の方と六十五歳から六十九歳までの

老人保健

保険証変更の方は届出を

医療費の高い町

それでは、国保の被保険者の皆さんがどれだけの医療費を使い、皆さんから納めていただく国民健

康保険税はどれだけになっているかを見てみましょう。

五十九年度では町内の国保被保険者は一万二千四百三十五人(加入率四二・六%)で、この皆さんの医療費は総額十八億四千三十三万円、また保険税(現年調停額)は四億九千九百四十二万円(一人あたりの医療費は十四万五千八百八十五円、保険税は四万六千三百三十三円)となっています。

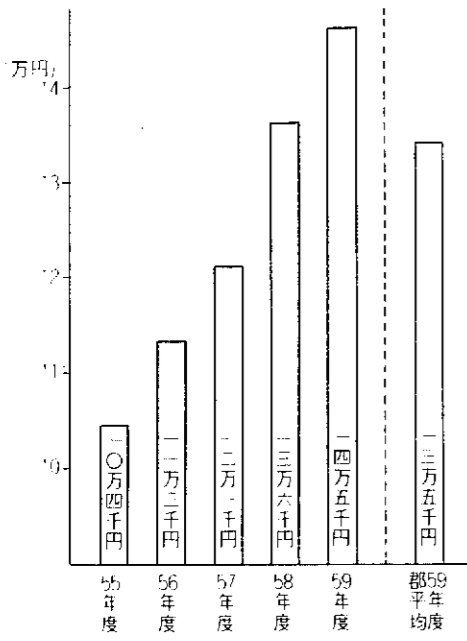
四年前の五十五年度とくらべると一人あたりの医療費は四万八千八百八十七円(三九・二%)増、保険税は七千四百七十七円(二二・九%)増で、どちらも年々大幅に伸びています。(グラフ(3)(4)参照)

特定の障害のある町の認定を受けた方は、医療の給付は七十歳の誕生日の翌月からです。(障害老人は認定を受けた日の翌月から)

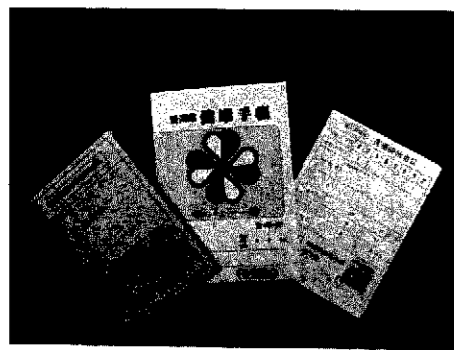
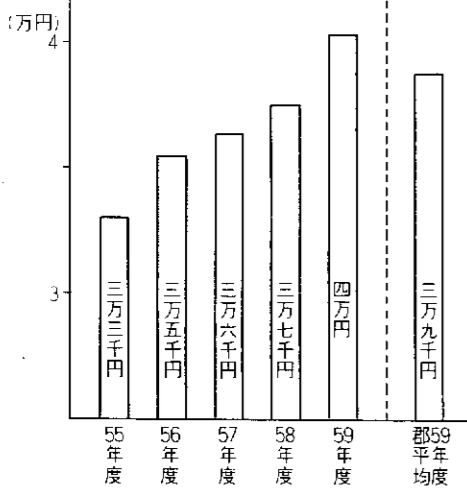
診療を受ける際は老人の皆さんから健康に対する自覚をもっていただくため、外来は一か月四回、入院は一日三百円(二か月まで)の負担をお願いしています。

診療を受ける場合は保険証、健康手帳、医療受給証をお医者さんに提出してください。特に保険証を忘れる人が多く見られますので、家族の方の注意をお願いします。七十歳になる方は保険証持参のうえ、誕生日の前に役場社会課で健康手帳の交付を受ける手続きを行ってください。また、加入している保険が変わる方は新しい保険証を添えて役場社会課へ届出をしてください。

(3) 1人あたりの医療費の推移



(4) 1人あたりの保険税の推移



診療所の窓口には保険証、健康手帳、医療受給者証を提出してください。

巻高バレー部

巻高バレー部全国大会へ

2年連続
3回目

二月十六日、上越市で行われた第十七回全国高校選抜バレーボール北越地区予選で巻高校が決勝戦で高田工業高校を破って優勝し、二年連続三回目の全国大会出場の切符を手中に収めました。

巻高校は平均身長が百七十五センチに満たない小型チームですがチームワークは抜群でねばり強いレシーブから多彩な攻撃を見せる攻守のバランスのとれたチームです。

東理猛監督のもとで十八人の部員がレシーブの強化とコンビ攻撃に重点を置いた練習に励んでおり、新チーム結成以後の戦績は公式戦で二十八勝無敗、練習試合では二十二勝無敗と圧倒的な強さを見せています。

「先ず一回戦突破」を目標に巻高校は、三月十九日、東京都代々木体育館で行われる全国大会での活躍が期待されます。



全国大会に出場する巻高バレー部

役場情報

テレホンガイド ☎73-3600

つても利用できます。

また、テレホンガイドでは、これまで各地の神楽舞や古文書など、町の文化財をシリーズで紹介してきましたが、三月三日からは、食事と病氣というテーマで、どんな食事を取ればどんな病氣を防げるのかについて、シリーズで紹介していきます。

テレホンガイドの情報は、毎週月曜日に交換しています。

どうぞ、ご利用ください。

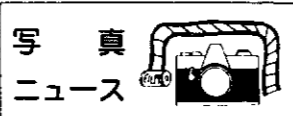


赤、黄のチューリップ咲く

七浦保

七浦保育園の遊戯室には赤や黄色のチューリップが咲き園児たちはひと足早く春の気分を満喫。昨年十月、園児が自分たちの手で植え込み、地元農家の指導を受けて冬期間園庭で雪がらにされた鉢を一月、暖房のきいた室内に移しました。

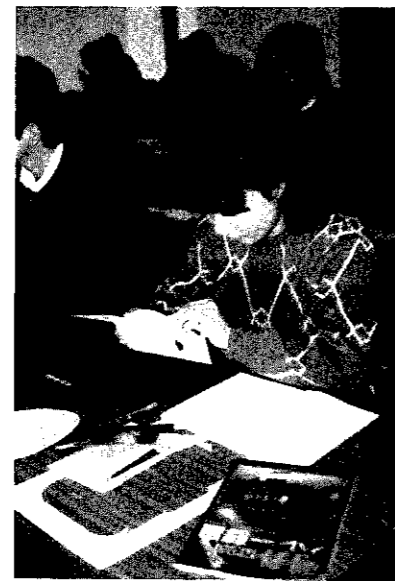
窓から入り込むまぶしいばかりの日光を受けたり色とりどりのチューリップは「きれいだな」と子供たちの目をとらえ、自由時間には鉢植えの側に子供たちが集まります。



慧星再接近 勉強中

町立理科教育センターでは二月二十八日、公民館で理科講演会「天文観測について」を行いました。

上木島地内に個人で天文台を持つほど研究熱心な阿部正先生（沼垂高）を講師に迎え、三月から四月にかけて再接近するハレー慧星を観測しようと呼びかけている天文好きなど三十人が出席、天体写真の撮り方やハレー慧星のしくみなどを勉強しました。



力作に父母うっとり あたご保

町立各保育園では、二月二十日、



作品展を行い、あご保育園でも四時過ぎ、園児を迎えにきた父母たちが子供たちに手を引かれ、我が子の作品を観賞しました。

ゆかいな音楽が流れる遊戯室に共同製作のあごデザインシートをはじめ、絵、版画、ピン人形と、かま月半がかりの力作が飾られ「これ、ボクが作ったの」と苦心談を話す園児。「まあ、よくできたね」と感心そうにママ、パパも目を細めて見とれていました。

優秀児童・生徒を表彰 町教委



町教育委員会では、町立小、中学校で児童会、生徒会、善行、体育、文化などの部門で活躍した児童、生徒七十四人二団体を昭和六十年年度優秀活動顕彰としてこのほど表彰しました。

また、美術分野で顕著な活動をした児童、生徒七人にも同時に巻町教育美術賞を贈りました。

表彰を受けた児童、生徒は次のとおりです。

◆優秀活動顕彰【児童会】鈴木真紀、関根隆（以上越前小六年）

山本恵美、小林里美（以上松野尾小六年）

伴崇広（巻南小六年）

渡辺克史（巻南小五年）

尾張部寮、鈴木博（以上漆山小六年）

松本光彦、池田友樹（以上巻北小六年）

【生徒会】坂下仁志、藤本尚文、浅野一美、松崎巧（以上巻東中三年）

佐藤剛木、大橋俊英、山田津紀子（以上巻西中三年）

善行【小出容子（松野尾小二年）

岡島園子（巻南小六年）

小林光、二宮香里、石田貴子（以上巻北小六年）

【体育】山田美和、星野博子、小林妙子、小川綾子、中村美穂、本間武道、高橋大記、本間均（以上巻南小六年）

渡辺杜子、久保田純代、中村範子、永井麻衣子、金子歩、鶴巻克之、横山匡紀（以上巻南小五年）

斎藤肇、笠原直樹、高橋大蔵、小林義宗、橋本雅裕（以上漆山小五年）

三島英彰、佐藤忠久、田沢秀人、山田直哉、石田清彦、斎藤剛、笹川博、大川高広、平岡和仁、田辺淑子（以上巻東中三年）

林幸弘、梨本貴晴、久保田修平、本田淳、塩沢宏之（以上巻東中二年）

吉田吉幸、山本達也、山田京子、岸本哲也、真田いづみ（以上巻西中三年）

古井康洋、寺沢まり子、滝沢由紀子、長谷川靖恵、大沢美由紀（以上巻西中二年）

巻西中野球部【文化】岡島瑞恵（巻南小六年）

吉間佳子（巻南小五年）

佐藤大介、中川佳子、早川久美子（以上巻東中三年）

山形宗之（巻西中二年）

藤田佳西（巻西中一年）

巻西中吹奏楽部

◆巻町教育美術賞 鈴木大典（越前小六年）

斎藤靖（松野尾小六年）

小林久敏（巻南小六年）

伊藤伸也（漆山小六年）

佐藤秀雄（巻北小六年）

佐藤泰子（巻東中三年）

早川智広（巻西中三年）

緊急通報電話 発信音を確かめてから

去る二月十一日、静岡県の熱川温泉ホテル火災で電話機の操作ミスにより、一九番通報が遅れるという事件がありました。

一九番のかけ方は電話の機種によって異なりますが肝心なのは発信音を確かめることです。

次の点に注意してください。

▽ピンク電話、緊急ボタンのついてない赤電話：①電話器を設置してある所の人から鍵で操作してもらう

②受話器をあげて「ピー」という発信音を確認する

③「一九番」を押す

▽脇に緊急通報装置のついてる公衆電話：①受話器をあげる

②緊急通報装置の「一九」をダイヤルする

▽旅館等の内線電話（ダイヤルして「一九」番できる場合）：①受話器をあげる

②ダイヤルして発信音を確認する

③「一九番」を押す

（ダイヤルしても「一九」番できない場合）：①受話器をあげる

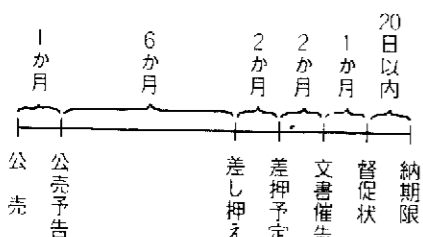
②交換台を呼ぶ番号をダイヤルする

③交換台が応答後、非常事態の発生を告げる

町では町民の皆さんから公平に正しく納税していただくため次のことをお願いしています。

税の滞納者に対しては役場への来庁をお願いしたり、土地の所有権や電話の加入権などを差し押え、公売します。

滞納処分



豊かな町をつくる税

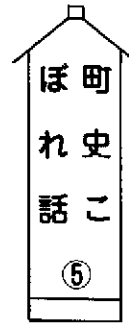
No.4

うぶごえ 1月21日~2月20日届出

氏名	出生年月日	年齢	区
伊若山小太	1.12	91	区
丹月賀島	1.16	76	区
藤村藤村	1.17	74	区
岡伊稻杉	1.17	79	区
高早安若	1.19	69	区
西長谷川	1.20	75	区
阿阿渡	1.21	69	区
阿阿渡	1.21	49	区
阿阿渡	1.21	35	区
阿阿渡	1.22	75	区
阿阿渡	1.22	62	区
阿阿渡	1.22	70	区
阿阿渡	1.22	78	区
阿阿渡	1.22	91	区
阿阿渡	1.22	78	区
阿阿渡	1.22	70	区
阿阿渡	1.22	78	区
阿阿渡	1.22	78	区
阿阿渡	1.22	69	区
阿阿渡	1.22	75	区
阿阿渡	1.22	30	区
阿阿渡	1.22	80	区
阿阿渡	1.22	64	区
阿阿渡	1.22	84	区
阿阿渡	1.22	92	区
阿阿渡	1.22	77	区
阿阿渡	1.22	90	区

おくやみ 1月21日~2月20日届出

氏名	死亡年月日	年齢	区
佐藤	1.21	91	区
藤藤	1.22	76	区
石須	1.23	74	区
大岡	1.24	79	区
伊小加	1.24	69	区
早金西	1.26	75	区
藤藤	1.29	69	区
藤藤	1.30	49	区
藤藤	1.30	35	区
藤藤	1.31	75	区
藤藤	2. 1	62	区
藤藤	2. 3	70	区
藤藤	2. 3	78	区
藤藤	2. 5	91	区
藤藤	2. 6	78	区
藤藤	2. 7	70	区
藤藤	2. 7	78	区
藤藤	2. 8	69	区
藤藤	2. 8	75	区
藤藤	2. 8	30	区
藤藤	2. 8	80	区
藤藤	2.10	64	区
藤藤	2.12	84	区
藤藤	2.13	92	区
藤藤	2.18	77	区
藤藤	2.20	90	区

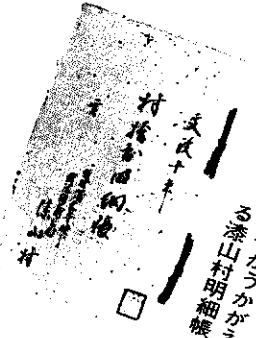


江戸時代の新田村

江戸時代より近世と呼ぶが、巻町には近世前後に成立した旧村(大字)が多い。近世の調査では村の成立や生活の様子を調べているが、今回の調査で具体的にわかったところも多

角田山麓と西川提防沿い(漆山等)は早くから村の成立があったが、その他は低湿な地帯を営々として開発し村

となったものであるだけに、耕地条件の悪いところであった。東町の例をあげよう。かつては古志田新田・寺瀧新田・下郷屋新田と呼ばれ、漆山地籍から分村した(享和元年)。この三村は旧鏡湯の南縁に位置するために、増水時には逆水が耕地に満ち、稲作に困難を極めた地域である。各農家は必ず農作業船を用いて湖面のよな水田を耕やしていた。元禄年



間(一七〇〇年ごろ)石高は一〇石、八二石、六六石であるが天保年間(一八四〇年ごろ)には二五八石、一八二石、六九石を占める。文政十年に戸口は古志田が三十軒・二百一人、下郷屋が三十軒・五十三人を数える。

この記録は「村明細帳」といわれる中から抜き出したものだが、詳細な様子がわからない。細かな様子の一つ一つが発見されれば、生き生きとした町史が誕生するだけに町民のご協力を切に望みたい。

他の分村は次の様になる。

松野尾↓新保・大原 角田↓越前浜 仁箇↓布目 舟越↓鷲ノ木 巻↓堀山↓割前・葉菅場 西汰上↓羽田 竹野町↓前田 馬堀↓桜林・白穀 並木↓楨岡 漆山↓山島 五カ↓角海(地籍のみで開発が本村と関係ない場合も多い)

第三部会(近世) 佐藤和男

公民館事業に役立ててほしいと次の方々から図書のご寄付をいただきました。

滝沢三郎さん(三区)：原色日本美術全集三十巻
袖山ムツ子さん(四区)：おおい雲ほか二十四冊
また、社会福祉に役立ててほしいと水倉完くん(十区・十歳)から社会福祉協議会へカラーテレビの寄贈がありました。

どうもありがとうございました。

善意

まき町知世版

1986.3.10

発行/新潟県巻町 編集/企画課 ☎72-3131 毎月2回 10日・25日発行

No.24

健康相談会を開設

お気軽にどうぞ

月日(曜)	時 間	会 場
3.14金	9:30~11:30	役場3階第3会議室
3.17月		役場3階大会議室
3.18火		
3.19水	9:30~11:30	並岡分館
		四ツ郷屋分館
3.20木	9:30~11:30	峰岡地区公民館
		漆山分館(旧漆山中学校)
	13:30~15:30	越前浜分館
3.24月	9:30~11:30	竹野町集落開発センター
	9:30~11:30	角田浜区長事務所
	13:30~15:30	松野尾集落開発センター
	13:30~15:30	馬堀分館

町では、健康相談会を次の日程で行います。内容は、血圧測定、検尿(塩分、糖、たんぱく)、個別相談です。町の保健婦が相談に応じます。健康に関することでしたらお気軽にご相談ください。

町奨学生を募集

無利子で奨学金を貸与

奨学金の貸与を受けることとなる日の一年前から引き続き町内に在住しており、次のいずれかに該当する方に限ります。

① 県内の高等学校および高等専門学校
の在学者

② 大学在学者

▽貸与額
高校在学者 月額 八千円
高専在学者 年額十二万円
大学在学者(通学) 年額十二万円
(寄宿) 年額十八万円

▽募集人員 若干名
▽申込み 四月十五日(火)までに教育委員会庶務課 ☎73 2000へ

教育委員会では、無利子で奨学金を貸与する昭和六十一年度巻町奨学生を募集します。

小中学校教育費を援助

教育委員会では、経済的に困っている家庭に対して、小中学校でかかる費用を補助する就学援助制度を設けています。

▽対象となる家庭
● 子供が小中学校へ通学しており「低所得」や「病氣」などの理由で経済的に困っている家庭

● 生活困難度を判定するために設けた一定の所得制限を超えない家庭

▽申込み 援助を希望する方は四月十五日(火)までに教育委員会または地区民生委員へ就学援助費申請書を提出してください(申請書は教育委員会にあります)。

なお、生活保護を受けている家庭は別途申請する必要はありません。やむをえず、申請が遅れる方は随時受け付けます。

※くわしくは教育委員会庶務課 ☎73 2000へ

町営駐車場 月ぎめ契約者募集



までの一年間
募集台数 四十台
申込み 三月二十二日(火)までに
役場環境課 ☎73 3131へ

※募集台数になり次第締め切りです。なお、駐車位置は抽選で決定します。

町では、町営駐車場の月ぎめ契約者を募集します。

料 金 一か月五千円

契約期間 六十一年四月一日から

六十二年三月三十一日

今月の納税

国民健康保険税第六期
納期限 三月三十一日
期限内に税金を納入してください。

趣味活動で生活にうらまを

公民館の趣味教室で仲間作り、自分の能力の可能性にチャレンジしてみませんか。

すばらしい講師陣をそろえて、お待ちしております。

昭和61年度生徒募集

- ◎申込み……3月25日(火)までに巻町公民館☎73329又は直接窓口にお申し込みください。
- ◎定員になり次第締め切ります。
- ◎開講日は、はがきで連絡します。

料理教室

期間 61年5月～61年12月
 時間 毎月1回(8回) 午前9:30～11:30
 定員 32人
 講師 小林瑠美子先生(5回) 他の先生(3回)
 受講料 5,000円(8回分、ただし材料費は別)

ふるさとの味教室

期間 61年5月～61年12月(6回)
 時間 午前9:30～12:00
 定員 32人
 受講料 5,000円(6回分、ただし材料費は別)

5月 本間郡一先生「煮こじら」 水倉トシ先生「小豆レンコン」
 6月 石山キミ先生「笹モチ」 吉川信子先生「いかずまき」
 7月 樋浦ヲテ先生「きりあい」 鈴木幾先生「ずいきの辛子あえ」
 10月 土田フミ先生「鮎の甘露煮」 長津タツ先生「大根のカラシ巻き」
 11月 大野滝子先生「ケンサ焼き」 佐藤カズ先生「イワシのメタ、煮菜」
 12月 山本なを先生「角田なまくさこうこう」 相馬君代先生「鴨汁」

書道教室

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第3月曜日 午後7:30～9:30
 定員 30人
 講師 西村欣策先生
 受講料 月1,500円

水墨画教室

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第2・第4土曜日 午後1:30～3:30
 定員 30人
 講師 鈴木正夫先生
 受講料 月1,000円

英会話教室

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎週月曜日 午後7:30～9:30
 定員 30人
 講師 佐藤浩昭先生
 受講料 月1,500円

ジャズダンス教室

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第2・第3・第4土曜日 午後2:30～4:00
 定員 30人
 講師 松本千代美先生
 受講料 月1,300円

子ども将棋教室

期間 61年4月～62年3月
 時間 毎月第1・第3日曜日 午前9:00～11:30
 定員 30人(小、中、高校生)
 講師 上野伸一、宝輪寅雄、笹川竜作、塩谷晴一、笹口信雄、伝川末吉、の各先生
 受講料 月500円

茶道教室

《裏千家流》

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第3・第4木曜日 午後1:30～3:30
 定員 30人
 講師 平原良子先生
 受講料 月1,000円

《宗偏流》

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第2・第3木曜日 午後7:30～9:30
 定員 30人
 講師 石山喜代恵先生
 受講料 月1,000円

《石州流》

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第4月曜日 午後7:30～9:30
 定員 30人
 講師 山崎イツ先生
 受講料 月1,000円

生花教室

《池坊》

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第3・第4水曜日 午前9:30～11:30
 定員 30人
 講師 南須原露先生
 受講料 月1,000円

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第3・第4金曜日 午後1:30～3:30
 定員 30人
 講師 南須原静先生
 受講料 月1,000円

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第2・第4水曜日 午後7:30～9:30
 定員 各30人(2教室あります)
 講師 南須原露先生 本間リオ先生
 受講料 月1,000円



書道教室

生花教室

着付教室

期間 61年5月～61年12月
 時間 毎月第1・第3日曜日 午後7:30～9:30
 定員 30人
 講師 平野百合子先生
 受講料 月1,200円

大正琴教室

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第3日曜日 午後1:30～3:30
 定員 20人
 講師 荒川ハル先生
 受講料 月1,000円

紙粘土人形教室

期間 61年5月～62年3月
 時間 毎月第1・第3水曜日 午前9:30～11:30
 定員 30人
 講師 荒川和子先生
 受講料 1,000円(材料費は別)





16~31日

町民生活カレンダー

🕒=時間
📍=会場
👤=対象者

16日	<ul style="list-style-type: none"> ■こども将棋大会🕒9:00~📍卷町公民館 ■親子映画鑑賞会🕒10:00~12:00📍卷町公民館🕒13:00~15:00📍峰岡地区公民館 ■休日救急当番医[外科]桑原医院☎📍2221[内科]長沼医院☎📍2210 ■休日営業スタンド加藤油店巻北、キースタンド国道、青柳石油巻、福木岡農協、佐藤石油国道 	24月	■小学校終業式
17月	<ul style="list-style-type: none"> ■作業停電📍馬堀の一部、柿島、山島🕒9:00~13:00 	25火	<ul style="list-style-type: none"> ■小学校卒業式 ■中学校終業式 ■町立病院小児科午後休診 ■電気記念日
18火	<ul style="list-style-type: none"> ■町立病院小児科午後休診 	26水	■小中学校春休み(4月3日まで)
19水	<ul style="list-style-type: none"> ■作業停電📍東町の一部🕒9:00~12:00 	27木	<ul style="list-style-type: none"> ■映画「北斗の拳」「醒拳」🕒1回目9:00~、2回目13:30~上映📍文化会館 ※前売券一般1,100円、中高生900円、小学生700円(当日200円増) ■町立保育園卒園式 ■町立病院小児科午後休診
20木	<ul style="list-style-type: none"> ■夜空に親しむ親子のつどい🕒19:00~📍卷町公民館 ■作業停電📍東6区の一部(巻中央自動車学校の付近)、河井🕒9:00~12:00 	28金	<ul style="list-style-type: none"> ■消費生活苦情相談🕒13:30~15:30📍役場1階相談室
21金	<ul style="list-style-type: none"> ◇◇春分の日 ■百人一首大会🕒9:30集合📍卷町公民館 ■休日救急当番医[外科]県立吉田病院☎📍25111[内科]高木医院☎📍2208 	29土	
22土		30日	<ul style="list-style-type: none"> ■休日救急当番医[外科]本間医院(分水町)☎📍2350[外科]和田医院(西川町)☎📍2134 ■休日営業スタンドフリー営業
23日	<ul style="list-style-type: none"> ■休日救急当番医[外科]県立吉田病院☎📍25111[内科]古寺医院☎📍2016 ■休日営業スタンドフリー営業 ■世界気象デー 	31月	■納期限(国民健康保険税第6期)

ポリオワクチン予防投与

対象 漆山、峰岡、松野尾、角田、赤館、五・二地区の3か月以上4歳までの乳幼児

とき 3月17日(月)午後1時30分から2時30分まで

ところ 役場3階大会議室

※下痢をしている子は受けられません。投与の前後30分は物を食べさせないでください。ピンク色の問診票を記入捺印してお持ちください。

1歳半児健診

対象 59年8月生まれの幼児

とき 3月18日(火)午後1時30分に集合

ところ 役場3階大会議室

※歯科検診もありますので、昼食後歯を磨き、以後、物を食べさせないでください。

赤ちゃんの健康のために



ポリオワクチン予防投与

対象 1~13区、東6区、堀山団地、グリーンハイツ、桔梗ヶ丘の3か月以上4歳までの乳幼児

とき 3月20日(木)午後1時30分から2時30分まで

ところ 役場3階大会議室

※下痢をしている子は受けられません。投与の前後30分は物を食べさせないでください。ピン

ク色の問診票を記入捺印してお持ちください。

3歳児健診

対象 57年12月、58年1月生まれの幼児

とき 3月25日(火)午後1時30分に集合

ところ 役場3階大会議室

※歯科検診もありますので、昼食後歯を磨き、以後、物を食べさせないでください。

母親教室

対象 妊娠20週以降の人

とき 3月26日(水)午後1時30分に集合

ところ 巻町公民館3階視聴覚室